



茶の湯の里へ

土岐市茶華道連盟 会長 加藤勝之先生

初釜 平成19年亥年元旦

あけましておめでとうございます。

今年の御来光は、いかがでしたでしょうか。すべての人々に平等に降り注ぐ、元旦の初日の出を市民の皆さまは、どのようなお気持ちで迎えられましたか。この一瞬だけは、子どものころと変わらぬ感動を覚えることと存じます。初詣で・門松・雑煮・お年玉など、新春を祝う行事でいっぱいです。

茶の湯においても、また楽しい行事があります。初釜といって、新年を祝っておのおの茶家で催される正月に初めてかける釜で、けいこ始め、点前初めなどともいい、めでたいもの、干支、御題、春らしいものを取り合わせて催されます。わが家においても、私が茶をたてて、家族や来訪者に振る舞うようにしています。

一年の計は元旦にあり。皆さまの計画は、いかがでしょうか。今年も無事で過ごせるよう、市民の皆さまと共にお茶を楽しみたいものです。本年も暮雪庵月釜をよろしくお願い申し上げます。

一口メモ(流派によって異なることあり)

表具(表装)

書画の保存・鑑賞のために裂地や紙などを補って、掛軸・額・屏風・襖などに仕立てたもの。室町時代以降、鑑賞が盛んになり、各種の技法が考察され江戸時代に入り完成した。様式に「裱補(真)・幢補(行)・輪補(草)」の3種類がある。輪補は、茶室の掛物に多く用いられている。



横物(行)

詳しくは水道課内線122・123へお問い合わせ。

◎破裂したときは
まず、止水栓(メーターボックス内)を閉め、破裂した部分に布かテープを巻いて応急処置をしてください。その後、市水道工事指定店に修理を依頼してください。

◎凍って水が出ないときは

凍った部分をタオルなどで包み、その上からゆつくりとぬるま湯をかけてください。直接、熱湯をかけると破裂することがあるので注意してください。

◎凍結を防ぐには

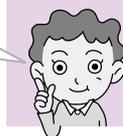
屋外のむき出しになっている水道管や蛇口に、保温材・布きれなどを巻き付け、その上からビニールテープなどを下から上へ巻いて、直接冷たい空気が当たらないようにしてください。

◎凍結を防ぐには

A 冬になると、屋外の蛇口や水道管が凍ることによって水が出なくなったり、蛇口や水道管の破裂やひび割れなどの事故が起こります。
次の点に注意し、水道管の凍結や破裂を防ぎましょう。

◎冬に水道管凍結を防止するにはどうしたらいいですか。

よくある質問Q&A



ストップ!

地球温暖化

マイバッグ運動とは?

スーパーやコンビニエンスストアで買い物をするときにレジ袋をもらわなくて済むよう、自前の買い物袋(マイバッグ)を持ち歩こうという取り組みのことをいいます。

レジ袋を使わないことで、レジ袋の原料となる化石燃料(石油)を節約できるだけでなく、使った後にゴミとなったレジ袋を燃やす時の大気汚染や温室効果ガスの排出を防止することもできます。

家庭でできる取り組み

お風呂は、家族で続けて入るようにする



CO₂削減効果 約80kg/世帯・年

年間節約効果 約5,370円/世帯・年

※お風呂は、間隔を開けると特に冬はお湯がぬるくなり、追いだきをするようになります。続けて入るようにして、追いだきをしないようにしましょう。

詳しくは、環境課(内線254)へどうぞ。